

## 第1回 大阪府大阪市地域医療構想懇話会概要

日時：平成27年11月30日（月）14:00～15:00

場所：大阪市役所 P1会議室

### ■議題 「地域医療構想の策定について」

（資料に基づき、大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明）

（資料1）大阪府地域医療構想（第4章・第5章1～3（案））

（資料に基づき、大阪市健康局健康推進部健康施策課から説明）

（資料2）医療圏毎の将来人口推移と高齢化率

（資料3）入院患者数調査結果

（資料4）救急搬送データ

（主な質問・意見等）

- 資料3として、地域医療支援病院と400床以上の病院に限ったデータを出されているが、400床以下の病院のデータはおそらくもっと地域が限定される。地域医療構想は、地域に密着した形のデータをとる必要があり、地域医療支援病院だけのデータをとるのはいかがなものか。
- 地域特性を大事にするという点からすると、資料3はもう少し密に見ていく必要がある。
- 救急搬送平均時間というのは早くなっているのか？

（主な大阪市の回答）

- 今回は期間が短かったこともあり、全ての病院の調査は難しかったので、各地域の核となる病院の動向を調査した。DPC導入病院であれば、疾患別の入院患者等の集計もし易いため、これらの病院に調査させていただいた。
- 今後、調査する際は、頂いた意見を反映できるよう検討する。
- 現場から病院までの搬送平均時間というのは、全国的な資料がなく、8分が長いかわりに短いというものはあるが、平均距離も3.9kmということで、かなり短い距離の中で動きがとれていると推測される。